

令和4年9月1日

役員  
各支部長様  
事務責任者

群馬県剣道連盟  
会長 小林 一 隆

### ◎第46回群馬県小学生総体剣道大会について

時下、益々ご清祥のことと拝察申し上げます。

さて、標記の大会を実施いたしますので申し込み方、よろしくお願い致します。

#### 記

1. 期 日 令和4年10月30日(日) 午前9時開会
2. 場 所 ALSOKぐんま武道館 大道場(アップ会場 第2道場)  
〒371-0047 前橋市関根町800 TEL027-234-1200
3. 主 催 上毛新聞社・群馬県スポーツ協会・群馬県剣道連盟
4. 後 援 群馬県・群馬県教育委員会・群馬県小学校体育研究会・群馬県防犯協会
5. 主 管 群馬県剣道連盟
6. 試合方法 ①トーナメント方式にて行う。  
②試合は3本勝負とし、時間は2分、勝負の決しない時は、引き分けとする。  
準決勝からは3分とする。  
③勝者数、総本数が同数の場合は、代表者戦を行う。  
代表者戦は2分1本勝負、勝敗が決しない時は2分刻みの延長3回につき1回5分間の休憩時間を設け、勝敗の決するまで行う。  
④その他の試合方法については、全日本剣道連盟試合審判規則・同細則及び主催大会の実施にあたっての感染予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法)による。  
⑤組合わせは主管で行う。
7. 参加資格 県内各支部管内の小学校に所属し(但し、隣接の場合は可)、県内小学校に在学中の3年生以上の男女とする。注:隣接とは平成合併以前の市町村を指す。
8. 参加チーム数 前橋支部9チーム、高崎支部9チーム、新田太田支部6チーム、渋川北群馬支部6チーム、その他の支部は5チームとする。(定数を最大とし、満たない場合は出場できるチーム数とする)
9. 表 彰 優勝より3位(2チーム)までを表彰する。
10. チーム編成 1チーム選手5名、補員1名、監督1名、計7名とする。  
止むを得ず選手の変更する場合は大会当日の受付までに監督を通して書面にて申し

出ること。オーダー順は、先鋒から若学年順に編成すること。申し込み時から欠員があるチームは出場できない。試合途中、選手が不慮の怪我・体調不良により出場できない場合は、登録した者のみ交替できる。但し、一度交替した者は復活できない。当日、欠員の出たチームは受付にその旨申し出て、若年順のオーダー表に変更したものを提出すること。(その場合、次鋒を空席にする)

11. 審判員

主管が委嘱する。

12. 申込方法

①別紙申込書と支部別名簿に記入の上、申し込むこと。

参加料 1チーム2,000円は同時に振り込むこと。

②

③大会開催中の傷害保険は主管が負担する。

④申込締切り

13. その他

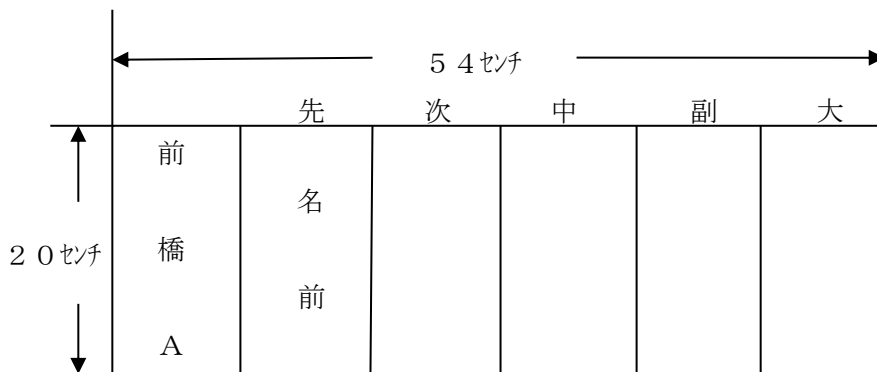
①紅白の目印は、各チームで持参すること。

②名札には、必ず支部名と姓を入れること。

県剣道連盟の行事は、所属支部名以外の名札で出場することはできない。

③監督は申込用紙に、必ず住所・電話番号を入れること。

④各チームは、オーダー表を下記の通り作成し、試合当日受付に提出のこと。

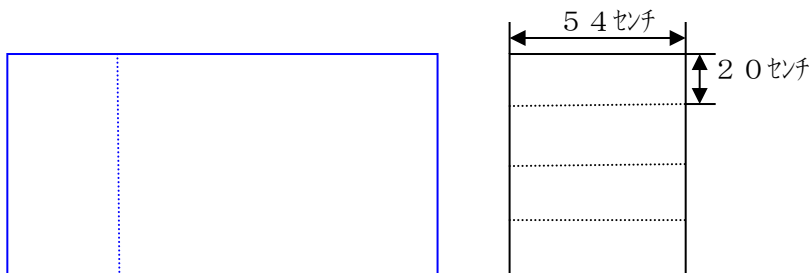


★チーム名は、支部名を書き入れること。

模造紙1/8の大きさ。黒のマジックか毛筆でなるべく大きく明瞭に書き入れること。

◎名札(ゼッケン)は、必ず支部名と本人の姓の入った物を装着すること。

模造紙を縦半分に折って、長い辺を4等分すると縦約20cm×横約54cmになります。



⑤1チームにつき2名まで2階観覧席において観戦できる。但し、参加申込と併せて

別添「観戦申込書」により申し込んだ者に限る。

- ⑥傷害保険は群馬県剣道連盟で加入する。
- ⑦大会当日は自宅で検温のうえ、別添「群剣連健康状態申告書」に必要事項を記入し、受付時に提出すること。
- ⑧ALSOKぐんま武道館に入館する際、マスクを着用し、検温を受けること。  
37.5度以上の者は入館できない。
- ⑨竹刀の計量は行わないが、整備・点検された竹刀を使用すること。尚、指導者が必ず点検等行うこと。
- ⑩試合及びウォーミングアップをする場合、面マスク及びマウスシールドを必ず装着すること。(鼻だし禁止)
- ⑪フィジカルディスタンスや手洗い・うがい・手指消毒を励行し、新型コロナウイルス感染症対策を万全にすること。
- ⑫群馬県剣道連盟で撮影した写真が、新聞や群馬県剣道連盟ホームページ等で公開されることがある。
- ⑬新型コロナウイルス感染症が感染拡大した場合等で大会を中止する場合は群馬県剣道連盟ホームページに掲載するほか、各支部に通知する。